

令和2年度の御挨拶



校長の橋間弘輝（はしま ひろき）です。金立特別支援学校に勤務させていただいて、4年目になりました。今年度も金立特別支援学校の児童生徒の皆さんと学校生活を送ることができていることを非常に嬉しく思います。

また、保護者の皆様には、日頃から本校教育に対し、ご協力やご支援を賜り、感謝申し上げます。ただ、児童生徒の指導や支援は、本校職員だけでは難しいものがあります。学校と家庭が車の両輪となり、児童生徒を支えていかなければならないと考えます。よろしくお願いいたします。

本校の学校教育目標を紹介します。

- ①児童生徒の一人一人の状況（障害の状態や発達段階、特性）に応じた教育を実践する。
- ②児童生徒が「明るく」「正しく」「たくましく」生きていく力を育成する。

この学校教育目標をふまえ、私たち教職員は、児童生徒の皆さんにとって学校生活が楽しいものになるように、また、安心して学習に取り組めるように、環境の整備や授業の工夫に努力していきます。

また、本校の児童生徒は、次のような児童生徒であってほしいと思っています。

- ①本校の校訓「明るく 正しく たくましく」のような児童生徒
- ②夢や目標をもち、それに向かって頑張ることができる児童生徒
- ③お互いのことを気遣うような、よい友達関係をつくることのできる児童生徒

このことは、始業式や入学式で児童生徒の皆さんに話しています。本校職員は、このような児童生徒に育ってほしいと願いながら、毎日の教育活動に取り組んでいます。

昨年5月より「令和」という、新しい元号になりました。人々は、「災害などがない平和で安心できる時代」であってほしいと願っていました。

しかし、日本列島は、昨年8月から10月にかけて大雨や台風に見舞われました。佐賀県でも昨年8月の九州北部豪雨では甚大な被害が出ました。

また、現在は、世界中で新型コロナウイルスが流行し、人々を恐怖におとしめています。この原稿は、4月の下旬に書いています。佐賀県にも緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出の自粛や休校の要請がされていて、学校は、休校になっています。この「きんりゅう5月号」が、皆様のお手元に届くころには、どういう状況になっているのでしょうか。一日も早く新型コロナウイルスが収束し、子供たちが安心して登校できる日が来ることを願うばかりです。

東日本大震災のときもそうでしたが、こういう困難に直面したときだからこそ、人と人の助け合いや支え合いが、いかに重要なものであるかを、再認識させられます。全員一丸となってこの困難を乗り越えていきたいものです。

新型コロナウイルスに関しては、誰もが初めての経験で、いつ収束するかとか今後どうなるのかとか見通せません。児童生徒・保護者の皆様には、多々ご不便等をおかけすることがあるかもしれませんが、職員一同、精いっぱい頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。



信じよう、支え合う力
育てよう、認め合う心

特別支援教育コーディネーターの役割とお知らせ

校内の児童生徒はもちろんのこと、地域の幼稚園や保育園、小中学校、高等学校等に
通う、障がいのある幼児や児童生徒の学校生活をサポートしています。

＜電話相談・来校相談・巡回相談（障がいのある子どもの学校生活支援事業）＞

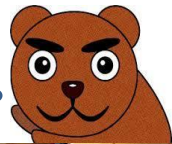
- ・学校見学の依頼や、就学に関すること、指導に関すること、進路に関すること等の様々な相談に応じます。
- ・教材・教具や補助具、支援具に関する相談や貸し出しも行っています。
- ・学校や園からのご相談内容に応じて、実際にお伺いし、先生方や保護者からの相談にお答えします。
- ・自立活動や発達障害等、校内研修会を企画される場合などの講師依頼にも応じます。

＜公開研修会等＞

- ・自立活動や摂食指導、発達障害に関する研修など、本校で行っている研修会を公開します。
参加申し込み等については、それぞれ、ホームページ等でお知らせする予定です。

お気軽にお電話ください。 **0952-98-1135** 特別支援教育コーディネーター 早川

『支援機器室』について！



支援機器室では

- 1 校内に支援機器と整備スペースを設け、児童生徒や保護者への支援機器に関する**学びと体験**の場を提供します。
- 2 小中高等学校等の児童生徒へのセンター的機能の充実と支援機器に関する教職員の研修をします。



リフトでベッドへ移乗



※ 具体的には・・・

- ① 機器修理に伴う代替品の一時的な貸し出し
- ② 外傷退院後の一時的な車いすの貸し出し
- ③ 車いす購入に向けての機能把握のためのシミュレーション
- ④ 車いすの機能に関して松尾清美先生を講師とした自立活動公開研修
- ⑤ 入浴・ベッド・トイレへの移乗動作シミュレーション
- ⑥ 姿勢保持の調整やクッションの貸し出し
などなど



床走行式リフト

お問い合わせは、 佐賀県立金立特別支援学校

電話 0952-98-1135 特別支援教育コーディネーター(早川)まで

佐賀県立 **金立特別支援学校**

〒849-0906
佐賀市金立町大字金立 2339-2
TEL (0952) 98-1135
FAX (0952) 71-8001
URL <https://www.education.saga.jp/hp/kinryutokubetsushien/>

